

第2回 みどりの社会貢献賞 受賞企業

企業等により良好に管理され、市民開放等による地域貢献や生物多様性保全等の環境活動で顕著な功績が認められ、全国の範となる緑地について、表彰するもので、平成25年度より創設し、今回、第2回目となります。

『緑地の永続性』、『良好な管理』、『緑地の機能発揮』の3つの審査基準に基づき、以下3件の作品が受賞しました。

■ 富士通株式会社 沼津工場 (静岡県沼津市)

1976年に開設した当工場は、愛鷹連山の麓に位置し、53ha余りの敷地の約8割を占める広大な緑地を保有し、敷地境界の約4kmにフェンス・塀の代わりにヒノキ等を植樹し周辺環境の調和を図っています。また、緑地にはサクラ・梅等の並木をはじめ、庭園や自然林、静岡県特産のお茶・みかんや農園等もあり、社会貢献活動として、茶摘みフェスティバル、子供向けのサマーキャンプ、自然散策ウォーキングなどを開催し、緑地を地域社会のために有効活用しています。



■ 出光興産株式会社 千葉製油所及び千葉工場 (千葉県市原市)

工場操業から約50年にわたり良好な管理を行い、京葉工業地帯の自然環境の少ない地域において、鳥類等の休息地等として貴重な緑地となっています。特に、幅100m、長さ3kmにおよぶ緑地帯(グリーンベルト)は、生物多様性保全に留意した管理を行い、環境NPOとの協働により環境教育プログラムを実施したり、行政主催のこども参観日に緑地を提供するなど、次世代を担う子供たちの自然に対する意識啓発にも積極的に貢献しています。



■ 花王株式会社 和歌山工場 (和歌山県和歌山市)

敷地内に和歌山県史跡に指定されている江戸時代に築造された水軒堤防というクロマツを中心とした防潮林を保全しています。その自然的、歴史・文化的な価値を改めて見直し、後世に引き継ぐため、案内板を設置したり、鳥類等の生息に配慮した管理に努めています。また、同じ敷地内に地球環境と自社のエコ技術の情報発信を目的としたミュージアムを開設し、貴重な緑地資源の保全とあわせ環境保全の普及啓発と情報発信を行っています。

